

## CT 撮影装置更新のお知らせと低線量肺がん CT 検診について

当院ではこの度、より診断能力の高い画像の提供や安心して受けることができる検査を行うためキャノンメディカルシステムズ社製【80列最新型 CT Aquilion Prime SP】へ CT 撮影装置を更新いたしました。(R4年5月2日)

### 特徴として

新たな胸部 CT は以前の CT と比較して約 50%の被ばく低減が可能で、**被ばく線量は 1mSv 以下**です。ちなみに胸部レントゲン写真の被ばく線量は 0.06mSv で、100mSv までの被ばく線量では発がん性は増加しないといわれています。

### 低線量肺がん CT 検診は下記に該当する方におすすめします

- ・ 50 歳以上の方
- ・ 喫煙する方、あるいは以前に喫煙していた方
- ・ 近親者に肺がんになった方がいる方
- ・ 定期的な検診を希望される方

### 低線量肺がん CT 検診を受けることにより

- ・ **肺がんを早期に発見**することができます。
- ・ CT 検診による肺がんの発見率は、胸部エックス線検査に比べ 10 倍程度高いです。
- ・ 肺がん以外の呼吸器の病気(肺気腫、肺炎、気管支拡張症、抗酸菌感染症、COPD など)や、肺以外の病気(心臓や血管の動脈硬化像、乳がんなど)が発見されることもあります。

